



■**サンタクロース ニコラウスの逸話**：サンタクロースのモデルは、ロシア（現在のモスクワ）に実在した聖ニコラウス。自分が受け継いだ財産を数々の善行を行い、貧しい人々を救ったキリです。「ある日ニコラウスは、貧しさのあまり、三人の娘を嫁がせることのできない家の存在を知った。ニコラウスは真夜中にその家を訪れ、屋根の上にある煙突から金貨を投げ入れる。このとき暖炉には靴下が下げられていたため、金貨は靴下の中に入っていた



という。この金貨のおかげで娘の身売りを避けられた」という逸話が残されている。クリスマス之夜、子供が靴下を下げて眠るのは、この聖ニコラウスの施しのエピソードが背景になっています。

■**サンタクロースの赤い服はコカ・コーラカラー?**：「トナカイの引く空飛ぶギリに乗ってプレゼントを配り歩く」現在のサンタクロースのイメージは、1822年、クレメント・クラーク・ムーアというアメリカの神学校教師が自分の子供たちのために書いた詩から始まっているキリです。「バラ色の頬に笑窪（鑿/えくぼ）が2つ。鼻はサクランボのようにぷっくりし、笑うたびに突き出たお腹がぷるんぷるん動く」・・・ムーアによって、威厳あるセント・ニコラウスのイメージは陽気な小人・サンタクロースへと変化します。

さらにギリに拍車をかけたのが、1930年代にコカ・コーラ社が自社の広告用に採用したサンタクロースのイラスト。米国人アーティスト、ハッドソン・サンドブルームは白い髭を蓄え赤と白の衣装を身にまとった等身大の人間味溢れるサンタクロースを描きました。これが今のサンタクロースのイメージです。

サンタクロースの赤い服はサンドブルームの描いたイラストが始まり、コカコーラの色だとする説もありますが、それ以前から「赤」は聖ニコラウスを象徴する色でした。自分の命を投げ打ってでも人々の幸福のために尽くす覚悟を示す血の色として、「赤」は正装の司教服の色なんだキリです。

■**Windows 7 3つのエディション**：Windows 7が先日10月22日に発売されました。7には消費者向けパッケージには、機能の違いによって3つのエディション（種類）が存在します。個人向けのメインとなるエディションは「Home Premium」で基本的な機能はほとんど盛り込まれていますので、普通に使う際には問題ありません。上位のエディションとして「Professional」「Ultimate」があります。ネットブックやミニノートなどには「Starter」という機能が制限された下位のエディションが入っている場合があるので、7の一般的な機能を使いたい場合は注意しましょう。



Vistaの弱点を克服して登場：Windows 7は、Vistaが抱えていた3つの弱点をことごとく解消して登場しました。動作の速さ、煩わしい操作性、そしてソフトの互換性です。具体的な内容を、詳しく見ていきましょう。

■**動作環境**：まず1つ目は、最大の目玉、遅さの解消について。Vistaには、お節介な機能や余計な装飾が数多く組み込まれていたため、CPUやメモリーに大きな負担がかかり、結果的にパソコン全体の動作が遅くなっていました。これに対し7では、様々な工夫で高速化を図っています。たとえば、OSと同時に起動する常駐機能「サービス」の数を減らすことで、パソコンの負担を軽減し、起動時間を短縮しました。

また、OSがメインメモリーを効率的に使うように改良し、ウィンドウをたくさん開いた状態でも、動作が重くならなくなりました。■**警告画面**：2つ目は、操作性の改善。なかでも象徴的なのが「ユーザーアカウント制御（UAC）」の機能の対策です。Vistaでは、パソコンの操作中に警告画面が頻繁に表示されるため、操作の妨げになっていましたが、7では、表示回数が激減しました。

UACは、ユーザーが知らぬ間に自分のパソコンへ不正なソフトが組み込まれるのを防ぐための機能。しかし、ユーザーが自ら設定を変えたときでも、毎回警告画面が現れるのが煩わしく感じました。そこで7では、ソフトをインストールしたとき以外は警告画面が表示されないようになっています。

■**ソフト互換性**：3つ目は、XP用のソフトとの互換性を高めたことです。7には、XP用に開発されたソフトを動作させるため、従来の「互換モード」に加え、「XPモード」が用意されています（「Professional」以上）。7上にXPの仮想的な環境を起動させて、そこにソフトをインストールして利用する仕組みです。XPモードを使えば、ほぼ確実にどんなソフトでも起動します。

来月号からは7の新機能の中からいくつか紹介していきたいと思っています。



- ◎パソコントラブル御相談下さい！
- ◎パソコン本体・周辺機器、格安にご提供させて頂きます！
- ◎パソコン教室無料体験実施中！
- ◎リサイクルインク販売しています。価格・種類などはスタッフまで。
- ◎使ったインクカードの回収をしています！ご協力お願いします！
- ◎ご意見・感想などございましたらスタッフまで！

TEL 059-366-0888 FAX 059-366-0877
E-Mail office@madecom.co.jp
URL http://www.madecom.co.jp
発行・2009年12月1日
編集・作成：早川 尚孝／近藤 広貴